

静岡県

土地改良



第7回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 入選作品 (川根本町崎平)

○ 令和3年度 第2回 監事会	1
○ 令和3年度 第3回 理事会	1
○ 令和3年度 換地研修実務研修会	2
○ 水土里ネット静岡 第65回 通常総会	3
○ 複式簿記会計移行をお手伝いします!	5
○ 令和4年度 土地改良予算概算決定の概要	7
○ 第7回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト	11
○ 「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2021 表彰式	13
○ 令和4年度 新規採用職員紹介	14
○ 行事予定 (6~8月)	14
○ 令和4年度 水土里ネット静岡 組織図	15



令和3年度 第2回 監事会



令和3年12月16日（木）、本会会議室において、「令和3年度 第2回 監事会」を開催しました。

今回は（1）「令和3年度中間監査について」、（2）「令和3年度中間監査の報告について」、（3）「本会と理事との契約に関する事項について」の全3議案について報告し、円滑かつ適正な運営を行うための確認・検討がなされました。

令和3年度 第3回 理事会



令和4年2月18日（金）、静岡市産学交流センターにおいて、「令和3年度 第3回 理事会」を開催しました。

伊東会長をはじめ、副会長2名、理事7名、監事2名の出席をいただきました。

会に先立ち、伊東会長から「現在国会審議中の土地改良法の新改正は、新しい未来に向けての土地改良事業の持続を求める念が含まれていると考える。今までと違うスタイル、作物、方法での生産販売を、地域・生産者農家も考え、農村整備事業・土地改良事業も将来への展望をくみ取っていかねばならない」と挨拶がありました。

引き続き伊東会長を議長とし、「令和3年度中間監査（令和3年度上半期事業報告及び決算報告）結果について」をはじめとする全8議案が上程され、全て原案通り可決されました。

理事会終了後は、農林水産省、関東農政局、西関東土地改良調査管理事務所、三方原用水二期農業水利事業所、県内農林事務所を Web でつなぎ、農業農村整備事業等に係る意見交換会を行いました。



|| 理事会議案 ||

第1号	令和3年度中間監査（令和3年度上半期事業報告及び決算報告）結果について
第2号	令和3年度収支予算補正について
第3号	令和4年度事業計画及び収支予算について
第4号	定款の一部改正について
第5号	長期性預金取扱規程の新設について
第6号	令和4年度顧問、参与の委嘱について
第7号	第65回通常総会招集について
第8号	第65回通常総会提出議案について

令和3年度 換地計画実務研修会



令和4年2月28日(月)と3月1日(火)の2日にかけて、「令和3年度 換地計画実務研修会」を開催しました。

本研修会は、土地改良事業における換地業務の基本的知識について研修することで、換地業務の円滑な推進を図ることを目的に企画しています。

昨今のコロナ禍の状況を鑑み、本会初のオンライン開催となった今回は、土地改良事業に伴う換地業務に従事する県、市町、土地改良区、農協などの職員延べ33名の参加がありました。

2月28日 (月)	1. 基礎調査（経営体育成促進換地等調整事業）
	2. 行方不明者の対応、財産管理人の選定等について
	3. 国有地地区編入手続きについて(二線引畦畔及び脱落地の処理)
	4. 土地改良事業における換地税制等について
	5. 相続登記について
3月1日 (火)	1. 換地制度を活用した非農用地換地手法
	2. 土地評価と換地清算
	3. 換地選定の要領と実務
	4. 換地計画書作成等について
	5. 一時利用地と換地処分・処分登記

水土里ネット静岡 第65回 通常総会

水土里ネット静岡 第65回 通常総会・表彰式



令和4年3月18日(金)、ホテルグランヒルズ静岡において、「水土里ネット静岡 第65回 通常総会」並びに「土地改良功労者等表彰」を開催しました。

開催にあたり、伊東会長から会員の皆様への謝辞を述べるとともに、農業経営の発展と持続のための舞台づくりを担う農業農村整備事業の重要性を説き、協力を依頼しました。

続いて行われた「土地改良功労者等表彰」では、「土地改良功労者表彰」の栄に浴された個人15名の表彰と、「令和3年度 全国土地改良事業功績者表彰」の伝達が執り行われました。

通常総会では静岡県副知事の難波喬司氏、静岡県議会副議長の竹内良訓氏、農林水産省 関東農政局 局長の大角亨氏（代読：西関東土地改良調査管理事務所 所長 小嶋義次氏）よりご祝辞をいただいた後、議長に選任された原土地改良区理事長の土肥佳則氏による進行のもと、「令和3年度収支予算補正について」をはじめとする全8議案が上程され、全て原案通り可決されました。

Ⅱ 通常総会議案 Ⅱ

第1号	令和3年度収支予算補正について
第2号	令和4年度事業計画及び収支予算について
第3号	定款の一部改正について
第4号	令和4年度賦課金の算出方法及び徴収方法について
第5号	役員報酬について
第6号	一時借入金について
第7号	余裕金の預入先について
第8号	役員の補欠選任について

➡ 令和3年度 土地改良功労者表彰 ⬅

役員の部(13名)

高田 知	富士裾野東部土地改良区	理 事
大庭 満 治	深良大洞川土地改良区	理 事 長
小林 忠 幸	富士山南麓土地改良区	理 事
佐野 安 彦	富士山南麓土地改良区	理 事
中村 嘉 宏	日本平石垣いちご土地改良区	理 事 長
山本 拓 司	金谷土地改良区	理 事
鳴嶋 暉 廣	金谷土地改良区	総 括 監 事
柳 澤 重 夫	大井川右岸土地改良区	副 理 事 長
兼 子 春 治	大井川右岸土地改良区	理 事
伊藤 英 明	寺谷用水土地改良区	副 理 事 長
富田直次郎	中ノ町第3土地改良区	理 事 長
榊原喜久雄	篠原舞阪南部土地改良区	総 代
大谷 徳 一	村櫛土地改良区	総 括 監 事

職員の部(2名)

岩田 文 雄	富士裾野東部土地改良区	統 括
山下 智 美	富士裾野東部土地改良区	庶務会計係長

➡ 令和3年度 全国土地改良事業功績者表彰 ⬅

農村振興局長表彰

鈴木 晃	太田川上流部土地改良区	副 理 事 長
------	-------------	---------

全国土地改良事業団体連合会長表彰

今田 欽 也	伊佐見土地改良区 静岡県土地改良事業団体連合会	理 事 長 総 括 監 事
--------	----------------------------	------------------



＼ お困りはありませんか？ ／

複式簿記会計移行を お手伝いします！

令和4年度 担当者（土地改良区）紹介

私たちがサポートします！



山城 広貴（会計指導員認定者）

複式簿記導入

伊東市富戸吉田	磐田用水東部
韮山	豊笠
蒲原畑総	寺谷用水
原	磐田原
二本松	湖西用水
新丹谷	浜松
日本平石垣いちご	浜名湖北部用水
牧之原畑地総合整備	浜北
高松	中川

単式簿記を継続して貸借対照表を作成

大堰	抜里
新聞	中ノ町第三



鈴木 孝二（会計指導員認定者）

複式簿記導入

中郷用水	駒越第二
浮島	神座
富士東部	金谷
西山寺阿僧	太田川上流部
吉原	一宮
有度	伊佐見
長山	篠原舞阪南部
村松滝川	浜松市西南部
尾羽	村櫛
加瀬沢	浜松市庄和村櫛
矢部	都田上
池ノ沢	灰の木原

単式簿記を継続して貸借対照表を作成

東山湖	興津
丸池かんがい用水	

いよいよ、令和4年度がスタートしました。県内土地改良区の多くが、本年度から複式簿記を導入します。

本会では土地改良区支援の一環として、複式簿記会計が円滑に処理できるよう、令和4年度も訪問型による「巡回指導」を実施します。

令和4年度複式簿記研修会の予定

令和4年度は、年2回の複式簿記研修会を予定しています。

1回目に仕訳等の実務処理、2回目は複式簿記会計のチェックの仕方等を中心としたカリキュラムを計画しています。

皆様のご参加をお待ちしています。



開催時期	令和4年6月30日(木)	9:30~16:30 (予定)
研修会場	静岡県産業経済会館	定員 35人
カリキュラム (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ① 複式簿記(仕訳の実務処理) 佐藤税理士 ② インボイス制度 名古屋国税局 ③ 公庫資金の借入手続き 日本政策金融公庫 	
開催時期	令和4年12月2日(金)	9:30~15:30 (予定)
研修会場	静岡県産業経済会館	定員 70人
カリキュラム (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ① 複式簿記会計のチェックポイント 佐藤税理士 ② 132条検査結果等に関する説明 静岡県農地整備課 	

※ 新型コロナウイルスの感染状況により、研修会が中止になることがあります。

複式簿記会計導入等相談窓口

土地改良区の複式簿記会計等の導入にあたり、会計の専門家(税理士)と連携して相談窓口を設置しています。会計等のご相談は以下の窓口までお願いします。

【相談・お問い合わせ先】 静岡県土地改良事業団体連合会 会員支援課
 054-255-5151  kaiin@sizdoren.jp

令和 4 年度 土地改良予算概算決定の概要

令和 3 年 12 月、農林水産省は「令和 4 年度 農林水産予算概算決定の概要」並びに「令和 3 年度 補正予算の概要」を発表しました。

(単位：億円)

	令和 3 年度 当初予算	令和 4 年度 当初予算 (A)	令和 3 年度 補正予算 (B)	合計 (A+B)
農業農村整備事業(公共)	3,333 (3,317)	3,337 (3,322) <100.1%>	1,832	5,169 (5,154)
農業農村整備関連事業(非公共) <small>・農地耕作条件改善事業 <small>・農業水路等長寿命化・防災減災事業 <small>・農山漁村振興交付金</small></small></small>	518	540 <104.3%>	—	540
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	595	591 <99.5%>	—	591
計	4,445 (4,430)	4,468 (4,453) <100.5%>	1,832	6,300 (6,285)

注 1：表及びグラフの()書きは、政府情報システム予算 15 億円を除く。

注 2：計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

- 農業農村整備事業関係予算の令和 4 年度当初予算は、**4,468 億円**
(対前年度比 100.5%)
- 「防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策」や TPP 対策、米の臨時特別対策として令和 3 年度補正予算において 1,832 億円を計上し、これらの総額は **6,300 億円**
(政府情報システム予算を除いた総額は 6,285 億円)

主な新規・拡充事項

		事業概要	令和4年度 新規・拡充のポイント
農地整備	直轄	国営農用地再編整備事業 400ha以上の農地整備、農地集積促進費の交付 国費率 2/3、促進費は50%（中山間55%）	<ul style="list-style-type: none"> 田んぼダム導入に係る調整活動や畦畔補強等を定額助成（補助事業で実施）
	補助	農業競争力強化農地整備事業 20ha（中山間10ha）以上の農地整備、農地集積促進費の交付 国費率 50%（中山間55%）	【共通】 <ul style="list-style-type: none"> 田んぼダム導入に係る調整活動や畦畔補強等を定額助成 計画策定を定額助成（水田農業高収益化計画又は輸出事業計画の関連地区） 計画策定の助成期間を4年間に延長（水田農業高収益化計画又は輸出事業計画の関連地区、中山間地域の地区）
		農地中間管理機構関連農地整備事業 10ha（中山間5ha）以上の農地整備、機構集積推進費の交付 国費率 50%（中山間55%）、推進費は定額	【農地中間管理機構関連農地整備事業】 <ul style="list-style-type: none"> 工種に農業用排水施設、農業用道路、暗渠排水等を追加（法改正）
		畑地帯総合整備事業 20ha（中山間10ha）以上の農地整備、産地形成促進費の交付 国費率 50%（中山間55%）、推進費は定額	<ul style="list-style-type: none"> 産地形成促進費のメニューに「畑地周辺の水田畑地化」を追加 [現行は「水田地帯の水田畑地化」又は「樹園地周辺の水田畑地化」]
	農地耕作条件改善事業（非公共） 農地中間管理事業重点実施区域等におけるきめ細かな基盤整備 国費率 50%（中山間55%）、自力施行の区画拡大等は定額	<ul style="list-style-type: none"> 田んぼダム導入に係る調整活動や畦畔補強等を定額助成 「土地利用調整型」（農地の粗放的利用等に）対応するための交換分合や基盤整備）を新設 「病害虫対策型」（基腐病の予防・まん延防止に資する土層改良や排水対策等）を新設 除草機器の導入を助成対象に追加 	
農業水利	直轄	国営かんがい排水事業 一般型3,000（畑1,000）ha、特別型500（畑100）ha以上 国費率 2/3、基幹施設70%	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ化・再エネ利用に取り組む地区の末端要件と事業費要件を緩和（基幹施設の管理費軽減のための発電施設は基幹施設として区分） 予防保全・事後保全に係る事業（機能保全、応急対策、突発事故復旧）を再編・統合
	補助	水利施設整備事業 200（畑100）ha以上の水利施設整備 国費率 50% 調査計画はR7まで定額	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ化・再エネ利用に取り組む地区の末端要件を緩和（中山間地域【国費率】55%） 予防保全・事後保全に係る事業（基幹・団体営ストマネ、突発事故復旧）を再編・統合 田んぼダムに取り組む地区の末端要件を緩和
		農業水利施設等長寿命化・防災減災事業（非公共）	—

		事業概要	令和4年度 新規・拡充のポイント
農地防災	直轄	国営総合農地防災事業 3,000ha以上の農地防災、 300ha以上のため池整備 国費率 2/3、基幹施設型 70%	<ul style="list-style-type: none"> 「基幹施設型」の対象に耐震対策を追加
	補助	農村地域防災減災事業 ため池整備、湛水防除、地盤沈下対策、 用排水施設整備等 国費率 50%（大規模、中山間、緊急性の高い ため池 55%）ソフト対策は R7（防災 重点ため池は R12）まで定額	<ul style="list-style-type: none"> 「ため池洪水調節機能強化対策」（ため池の 高上げ、利水廃止ため池の防災利用等農地 防災のための洪水調節容量確保）を新設 「湛水被害総合対策」（調査・計画、排水施設 整備、区画整理、ハウス移転等）を新設
		農業水路等長寿命化・防災減災事業 （非公共） 水利施設のきめ細かな長寿命化対策、機動的な 防災減災対策 国費率 50%（中山間 55%）、ソフト・ため 池廃止は定額	<ul style="list-style-type: none"> ため池廃止の定額助成の対象に埋立廃止を 追加（現行は開削廃止のみ） サポートセンターの助成を拡充（定額（10百 万円まで）又は 50%（20 百万円まで）
農村整備	補助	農村整備事業 農道、集落排水施設等の整備（再編、強靱化等） 国費率 50%、調査計画は定額	—
		中山間地域農業農村総合整備事業 農業生産基盤と生産・販売施設等の一体的な整備 国費率 55%	<ul style="list-style-type: none"> メニューに農村資源活用推進施設（バイオ マス発電施設等）整備事業を追加
		農山漁村振興交付金「農山漁村発 イノベーション等整備事業」（非公共） 活性化又は 6 次産業化施設（加工・販売施設等） の整備 国費率 3/10、50%（中山間の基盤整備 55%）	<ul style="list-style-type: none"> 再エネ発電・蓄電・給電設備は、活性化・6 次 化施設の整備と同時に設置する場合と、既存 の活性化 6 次化施設に追加して設置する場 合を助成（販売・交流施設等における EV 等への 給電が実施可能）
		農山漁村振興交付金「情報通信環境 整備事業」（非公共） 光ファイバ・無線基地局等の整備 国費率 50%、調査計画は定額	<ul style="list-style-type: none"> 事業を進める中で生じる諸課題の解決に向け たサポート、ノウハウの横展開等を行う民間 団体の活動を助成

		事業概要	令和4年度 新規・拡充のポイント
農 村 整 備	補助	<p>農山漁村振興交付金「最適土地利用対策」(非公共)</p> <p>多様で持続的な農地利用(放牧、蜜源作物等)の実証</p> <p>国費率 50%(中山間55%)、推進費は定額</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保全すべき農地周辺部における計画的な植林を実証項目に追加
	直轄	<p>直轄管理事業 国費率 77.5%</p>	—
施 設 管 理 ・ 体 制 強 化	補助	<p>基幹水利施設管理事業</p> <p>一定規模以上の国営造成施設の管理費助成</p> <p>国費率 30%、40%、治水協定ダム 1/3</p>	<ul style="list-style-type: none"> 対象に「受益面積が一定以上、かつ流域治水プロジェクト等に位置付けられた施設」を追加(現行は「受益面積が一定上、かつ、施設能力が一定以上の施設」のみ)
		<p>水利施設管理強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 国造施設・国造附帯施設：用水施設管理費の0.6/1.6、排水施設及び治水協定ダム管理費の0.75/1.75を助成 補助事業造成施設：治水協定ダムの掛かり増し管理費を助成 <p>国費率 50%</p>	<p>—</p> <ul style="list-style-type: none"> 掛かり増し管理費助成の対象となる補助事業造成施設(現行では治水協定ダムのみ)に流域治水プロジェクト等に位置付けられた施設(排水施設、ため池など)を追加
		<p>土地改良施設維持管理適正化事業</p> <p>土地改良施設の定期的な修繕・補修</p> <p>国費率 30%</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「防災減災機能等強化対策」(防災・減災、施設管理の省エネ化・再エネ利用、省力化を図るための施設整備)を新設(【国費率】50%) <p>※ 本対策は、財政融資資金の活用(法改正)により、施設整備を任意の時期に実施可能</p>
		<p>土地改良区体制強化事業</p> <p>施設・財産管理強化(事務連合設立や市町村区域合併のモデル構築等)、受益農地管理強化、統合整備強化、研修・人材育成等</p> <p>国費率 50%、定額</p>	<ul style="list-style-type: none"> 連合会への会計専門家(複式簿記の有効活用に係る指導)の配置を定額助成 中山間地域における小規模土地改良区の業務再編を助成 施設管理の省エネ化に係る土地改良区への技術指導を助成対象に追加
負 担 対 策		<p>農家負担金軽減支援対策事業(非公共)</p> <p>土地改良事業負担金の無利子貸付け、利子助成等</p> <p>国費率 定額</p>	<ul style="list-style-type: none"> 無利子貸付けの対象に「輸出事業計画との連携地区」を追加(現行は担い手農地利用集積率の向上が見込まれる地区)又は「高収益作物の生産額増加が見込まれる地区)

第7回 静岡県

農村の魅力 フォトコンテスト

令和4年3月12日(金)、静岡県主催の「第7回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト」の審査会が開催されました。

このコンテストは、静岡県の美しい農村景観や日々の暮らしの風景など、農村の魅力伝える写真を通じて農業・農村の果たす役割や大切さを広く県民に理解してもらおうとともに、優良な写真素材を

収集し、農業・農村関連事業の広報に活用することを目的として、開催されています。

今回のテーマは「今、過ごしたいと感じる農山村の瞬間」とし、応募総数1,228点(一般部門632点、SNS部門596点)の作品の中から入賞作品40点が選出されました。

総評



年々、作品の応募は多くなり嬉しい限りです。毎年、新しい発見があり、変化している現状や、変わらない農村の風景を見るのも楽しみです。

とてつもなく大きな富士山を背景に季節の出来事を細やかな神経での作品づくりに取り組んでいる姿勢に脱帽する想いです。

第8回に向けて、コロナ禍でも元気で明るい作品を期待しています。

審査委員長 沼田 早苗

特選



「爆焼け」（撮影地：御殿場市） | 齊藤 香織

準特選



「春色」※左上
（御殿場市東山）—— 菅沼 英已

「ひまわり畑にて」※右上
（浜松市西区村櫛）—— 中沢 力男

「家族総出」※左下
（浜松市北区引佐町）—— 相羽 強

「風に吹かれて美味しくなる」
（三島市）※右下 —— 塩川 里美

ふるさとの田んぼと水

子ども絵画展2021 表彰式



静岡市立清水庵原小学校



風の子の家

昨年度開催された「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2021 には、全国から 4,120 点もの作品応募があり盛況に開催することができました。その作品の中から厳正なる審査の結果、静岡県内から水土里ネット静岡会長賞 1 作品、入選 6 作品、佳作 3 作品が選ばれました。

令和 4 年 1 月 17 日に、静岡市立清水庵原小学校及び風の子の家において表彰式を開催しました。静岡市立清水庵原小学校では、ため息が出てしまいそうな見事な風景を、卓越した構図と技法で表現した作品が、美術教室等に通わず写真を見ながら描いたと聞き、才能の豊かさとしたゆまぬ努力に感じ入りました。

風の子の家では、元気いっぱいの 8 名の子どもたちが出迎えてくれました。

絹村専務から賞状と副賞が贈呈された後、年長クラスの園児から昨年東日本大震災被災地に訪問した際の発表をさせていただきました。体験によって理解を深め、生まれた絶妙な言葉を、たどたどしくも一生懸命に発表する園児の姿に心打たれました。

例年であれば、受賞者全員に学校訪問して表彰式を行います。今回は対象校の他 2 校についてはコロナ禍ということで自粛をいたしました。今年度こそ、新型コロナウイルス感染症が終息し、多くの子どもたちの笑顔に会うことのできる表彰式を通常通りできるようになればいいなと思います。

令和4年度 新規採用職員紹介



すず き そう た
鈴木 聡 太

所属：事業支援課

4月から事業支援課に配属になりました、新規採用の鈴木聡太です。

高校を卒業し、社会人として働くということで、分からないことも多く不安な気持ちを抱えたまま初日を迎えました。職場では先輩方から丁寧なご

指導をいただき、安心して研修に取り組むことができます。それと同時に、てきぱきと業務をこなす姿を目にし、自分も社会人として責任をもって行動していかなければならないと思いました。

私はこれまで静岡県立科学技術高等学校の都市基盤工学科で土木を中心に、測量や造園、防災などについて勉強をしてきました。その中で私は人の生活を支える仕事というものに興味を持ち、土地改良を行うことで農村地域の人々の生活を支える連合会で、お手伝いがしたいと思うようになりました。

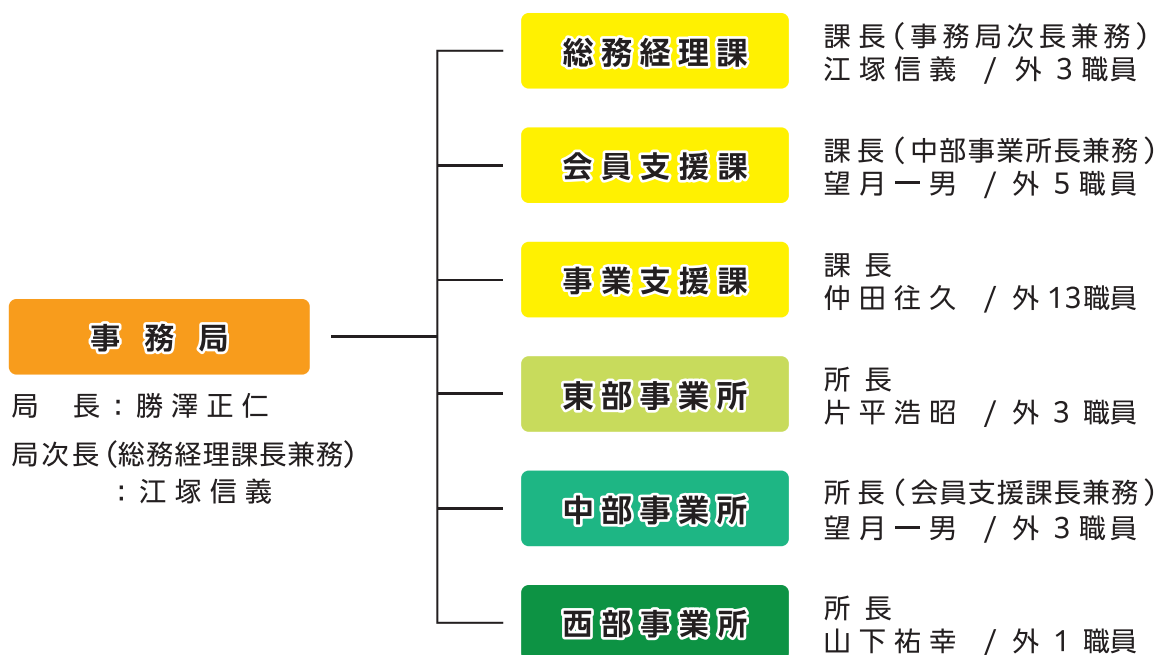
実際に、仕事内容を教えていただいたり、現場を見せていただく中で、農村地域の活性化に関わっていけることを実感し、これからお仕事をさせてもらうことがとても楽しみになりました。

今後仕事をしていく中で、ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、連合会や会員の皆様のお役に立てるよう、一生懸命仕事に取り組んでいきます。ご指導のほどよろしくお願いします。

行事予定 | 6～8月

日付	行事内容	場所
6月上旬	農業農村整備の集い	シェーンバッハ・サボア（東京都）
6月29日(水)	令和4年度第1回理事会	静岡市産学交流センター「ペガサート」（静岡市）
6月30日(木)	複式簿記研修会	静岡県産業経済会館（静岡市）
7月28日(木)	令和4年度臨時総会 ※予定	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」（静岡市）
7月28日(木)	令和4年度第2回理事会	

令和4年度 水土里ネット静岡 組織図



水土里ネット静岡

（静岡県土地改良事業団体連合会）
<http://www.sizdoren.jp>

■ 本部（事務局、総務経理課、会員支援課、事業支援課）

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL：(054)255-5151 / FAX：(054)221-3581
E-mail：総務経理課 soumu@sizdoren.jp
会員支援課 kaiin@sizdoren.jp
事業支援課（事業・水土里）jigyo@sizdoren.jp
（換地）kanchi@sizdoren.jp

■ 東部事業所

〒410-0055 沼津市高島本町1-3
TEL：(055)920-2269 / FAX：(055)920-2192
E-mail：toubu@sizdoren.jp

■ 中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20
TEL：(054)286-9273 / FAX：(054)286-9274
E-mail：shisetsu@sizdoren.jp

■ 西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4
TEL：(0538)37-2316 / FAX：(0538)37-2403
E-mail：seibu@sizdoren.jp